



夏の大輪。

*** 水の祭典・花火大会が閉幕**

- * 進化し、寄り添う けんしん
- * 市職員採用試験
- * 健康のびのびポイント事業を開始

8月5日、筑後川花火大会が開かれました。台風の接近で開催が危ぶまれたものの、無事に開催。1万8,000発の花火が、今年も久留米の夜空を染めました。

アサヒシューズ屋上から撮影



筑後川花火大会



高牟禮祝山車

ウォーターイルミネーションに子どもたちは大盛り上がり



有馬火消しのはしり乗り



グランプリの「くるめ悠楽流」の首さん



万人のそろばん総踊りでは、明治通りを踊り連が埋め尽くしました

本気の夏 到来



伝統的なそろばん踊り



水の祭典久留米まつり



ちょうちんに照らされながら踊りまくり



パレードに参加するカザフスタン大使とケニア公使



小さな子も沿道から応援



祭り三役や久留米ふるさと特別大使の田中麗奈さんがテープカット



明治通りが熱気に包まれ
8月4日、13時。夏の風物詩「水の祭典久留米まつり」が開幕しました。前日に全国一位の猛暑を記録。この日も猛烈な日差しが照りつけます。パレードでは、幼稚園のマーチングバンドや高校の吹奏楽部など44団体が、噴き出す汗もそのままに祭りを盛り上げました。東京五輪・パラリンピックの事前キャンプを久留米で行うカザフスタンの大使とケニアの公使もパレードに参加しました。

タートしました。89の踊り連が思い思いの衣装で、約2時間踊り続けました。グランプリに輝いたのは、「くるめ悠楽流」。代表の香月美由紀さん(善導寺町)は7年前、初出場でフレッシュユで賞をいただいた年も日曜開催でした。今年はグランプリを狙いました。取れて良かったですと喜びを表しました。

40万人が見上げた大輪
5日に開かれた筑後川花火大会には約40万人が来場。次々と上がる早打ちや腹に響く一尺玉の音と光に歓声を上げました。
◎観光・国際課 ☎0942・30・9137、FAX 0942・30・9707



久留米青年会議所による久留米九千坊

早期治療のために

市胃内視鏡検診運営委員会 副委員長
戸次クリニック 院長 戸次史敏さん



内視鏡という選択

がんは治療法が進歩しているにもかかわらず、いまだに病気による死因の第1位です。早めに発見しないと、命に関わる病気になることに、昔も今も変わりはありません。リンパ節に転移すると治療も難しくなりますから。

がんの死亡数のうち第3位の胃がんの検診は、今まで集団検診でのX線検査のみでしたが、今年から個別検診で胃カメラによる内視鏡検査も選べるようになり、これより早く正確な診断ができます。

X線検査は、飲んだバリウムが触れた部分を投影して、胃の写真を見て調べます。しかし、バリウムが胃から腸に流れてし

まったり、胃全体に付かなかつたりすると、隅々まで正確に見られないことがあるんです。対して、内視鏡検査はカメラで直接胃の内壁を見るので、見落とす可能性がぐっと下がります。それに、がんの疑いのある部分を見つけたら、その場で一部を切り取り、詳しい検査をすることが出来ます。カメラを体内に直接入れるので、食道なども一緒に確認できますし、X線では分からない、他の病気を発見することも出来ます。

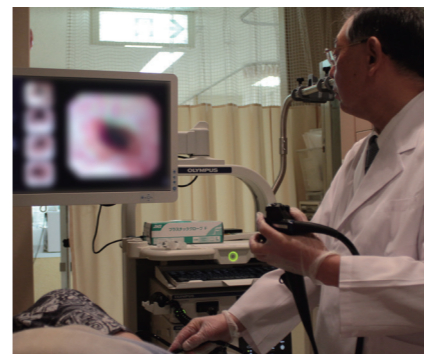
徹底したダブルチェック
市のがん検診では、見落としがないように、肺がんや乳がん、胃がん検診のフィルムや画像を、別の専門医が再確認するダブルチェックを徹底してい

徹底したダブルチェック

がんは異常を感じた時にはかなり進行しています。致死率も上がり、治療にも時間がかかります。しかし、早期のがんは治療により発症後の5年生存率が90%。自覚症状が無い時にこそ検診に意味があるのです。

自覚症状が無い時こそ

胃潰瘍に見えたのが、ダブルチェックをした結果、胃がんだったこともありました。



カメラを体内に入れる時間は5分ほど

がん検診、特定健康診査を受けましょう 進化し、寄り添うけんしん

長く元気に過ごすためには、がんや生活習慣病を早く見つけて正しく対処することが何より大事です。がん検診で新たに始まる胃内視鏡検査について専門医に、特定健康診査の必要性について担当保健師に話を聞きました。

体の状態を知る

生活習慣病は、その名のとおり運動不足や過度なストレス、食生活の偏り、睡眠不足など生活習慣の乱れが原因です。多くは痛みなどの自覚症状が無いため、つい放置しがちです。

健康づくりは毎年の特定健康診査で体の状態を知ることから始まります。特定健康診査は生活習慣が表れやすい腹囲、血圧、血液、尿などの検査を行います。

国は特定健康診査受診率の目標を60%としています。市の29年度の受診率は35.5%にとどまっています。一人でも多くの人に受けてもらうために、受診料の無料化や、医師・スタッフ全員が女性の「レディースデー」の拡充、集団健診のイン

ターネット予約システムの導入など、さまざまな工夫を行っています。

受けた4割が目標達成

特定健康診査の結果、生活習慣の指導が必要と診断されたら、必ず受けてほしいのが特定保健指導です。腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上で、血糖、血圧、脂質に異常が見られる人、喫煙習慣がある人が対象です。

まずは、健診結果を確認し、生活習慣の問題点を医師や保健師とチェック。その人の生活スタイルに合った健康づくりの計画を一緒に考え、自分で3カ月後、6カ月後の目標を決めて取り組めます。保健師が経過を確認し、適切に助言。共に目標達成を目指します。



健康の増進には日々の管理が大切

取り組みはそれほど難しいものではありません。いつも食べているご飯を3口分減らしたり、ジュースをお茶に代えたりと、簡単な方法で改善は出来ます。実際、保健指導を受けた人の約4割が目標達成できています。保健指導を活用し、いつまでも健康でいられる習慣を身に付けましょう。

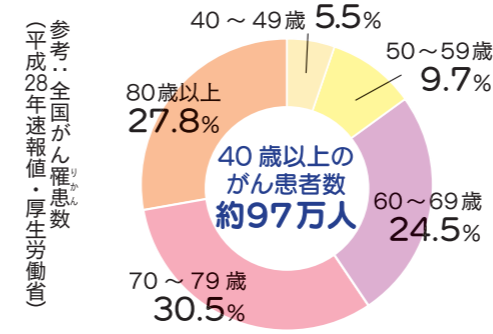
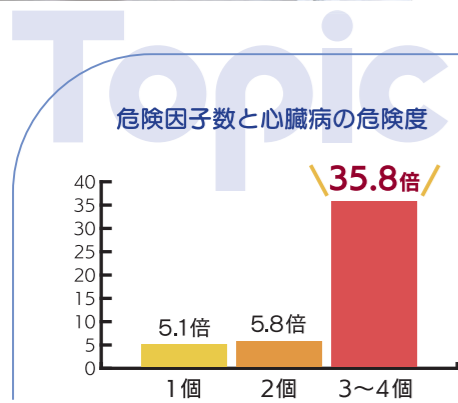
生活習慣の乱れに注意

生活習慣病とは、日々の生活習慣が発症や進行に関わる病気がとされています。食事や飲酒、運動、睡眠などの生活習慣が乱れると、肥満、高血圧、高血糖、脂質異常といった危険因子となって表れてきます。

生活習慣病は、知らず知らずに進んでいきます。危険因子の数が増えていくと、徐々に血管の老化である動脈硬化が進んだり、肝臓、腎臓の機能が低下したりします。その結果、ある日突然、命に関わる心筋梗塞や脳卒中などを発症します。

生活習慣は変えられる

特定健康診査と特定保健指導を担当
健康推進課 保健師 木原将斗さん



がんを数字から見る

平成28年にがんで死亡した人は全国で37万2986人。全死亡者数は130万7748人なので、3人に1人ががんで死亡しています。死亡率は男女共に60歳代から増加し、女性より男性がその傾向が顕著です。また、男性の前立腺がん患者数も急増。来年から5年間の推計で、12年と比べて患者数が5.8倍、死亡者数は1.8倍になると言われています。乳がんや子宮頸がんなどの女性がんは20代でも発症することも。性別、年齢に関係なく、定期的に検診を受ける必要があります。



若手職員2人が語る

情報政策課
中道健太さん

福岡市内の民間企業でシステムエンジニアとして6年間勤務した後、今年4月から久留米市に。子どもが生まれたのを機に、自宅からより近い自治体で経験を生かしたいと転職しました。現在は教育部や子ども未来部が使うシステムの更新を担当。各課がより使いやすいシステムにするため、さまざまな調整に奔走中です。



道路整備課
三毛朱里さん

小学生の頃、道路ができる過程を見るのが面白くて、道路を造る仕事をするのが夢でした。工業高校に進み、この春卒業してすぐに入庁。現在は生活道路の整備を担当しています。設計図の書き方、現場での施工業者とのやり取りなどを勉強中です。仕事を覚えるのが楽しくて仕方ありません。

秋期職員採用試験

あなたが久留米の未来を切り開く

久留米が好きで、これまでの知識や経験をまちづくりに生かしたい人、これからの久留米を共につくる人材を求めています。

試験案内・申込書
本庁舎1階総合案内、人事厚生課、各総合支所地域振興課、各市民センター、市立図書館などに準備します。また、市ホームページからのダウンロードや

申込期間
申込書を持参の場合は8月27日(火)から9月19日(木)までに人事厚生課へ。郵送は9月17日(火)消印有効)まで。電子申請は同日17時15分まで。

1次試験日・会場
9月29日(日)に南筑高校で行います。民間等経験枠の試験は、9月28日(土)から10月14日(祝)に、全国約260カ所のテストセンターで受験できます。

民間枠の採用を拡大
募集職種は、一般事務職、土木職、保育職、保健職、情報職などです。障害のある人が対象の採用枠や、民間等経験枠もあります。

民間等経験枠では、募集職種や採用予定人数を増やすとともに、受験者が都合の良い日時と会場を選んで受験できます。市外や県外に住んでいる人も受けやすくなっています。

情報職の任期付職員も募集中
■職種・人員情報システムの専門的業務など・1人 ■資格昭和35年4月2日以降に生まれた人で、情報分野での職務経験が1年以上ある人 ■試験日 9月6日(金) ■選考方法書類審査・面接試験 ■申込締切 8月29日(木)

リンクナビ特設サイトへ
詳しくはQRコード

市職員4人が熱く語る
リンクナビ特設サイトでは、4人の若手職員が、入庁のきっかけや仕事内容、やりがいを語っています。

市ホームページ
職員採用情報へ
詳しくはQRコード

郵送請求も可能です。
◎人事厚生課 ☎0942-30-9056、FAX 0942-30-9706

8月26日(月)に、詳しい試験区分、受験資格、採用人数などを市ホームページで公開します

広報くるめ6月1日号に同封した「けんしんガイドブック」受診の流れなど詳しい内容を掲載しています



医療機関が集会場、あなたに合ったスタイルで 選べる「けんしん」

特定健康診査、生活習慣病予防健康診査、胃がん検診などの「けんしん」は、医療機関での個別けんしんや保健センターでの集団けんしんなど、生活スタイルに合わせて自由を選べます。

◎健康推進課 ☎0942-30-9331、FAX 0942-30-9833

詳しくはQRコード
市ホームページけんしんガイドブックへ

個別けんしん

会場 かかりつけ医など市内の医療機関
※市の受託医療機関が確認を

予約 直接医療機関へ連絡を
※予約が不要な所もあります

受診 持参する物をガイドブックで確認

結果 医療機関で説明を受けます
がん検診は、医療機関に聞きに行くか、約1カ月後に自宅に郵送

自分の予定で受診できる

集団けんしん

会場 保健センターや市役所など

予約 ■くるめけんしんダイヤルで予約(平日9時~17時)
☎0120-900-072 (フリーダイヤル)
■市ホームページで予約

久留米市 けんしん

準備 問診票・採尿検査容器などが届きます
記入、採取して当日持ってきてください

受診 持参する物をガイドブックで確認

結果 結果説明会に参加して、説明を受けます
がん検診は、約1カ月後に自宅に郵送

一度に多くの検診ができる

NEW

健診結果に応じて、無料で医師や保健師などが保健指導を行います。がん検診で、要精密検査となったら、必ず精密検査を受診してください。

■お薦めのけんしんを紹介 (下記以外のけんしんは、ガイドブックや市ホームページで確認を)

けんしんの種類	対象年齢 (年度末)	場所	個人負担金	
			課税世帯	非課税世帯
市国民健康保険 特定健康診査 メタボ予防に効果的	40~74歳	医療機関	無料	
		集会場		
生活習慣病予防健康診査 メタボ予防に効果的	・35~39歳 ・40歳以上で各医療保険の被保険者・被扶養者ではない人	医療機関	500円	無料
		集会場		
胃がん検診 内視鏡が登場	胃内視鏡検査(胃カメラ) ※医療機関のみ 50歳以上の偶数年齢(胃カメラかバリウムのいずれか) 胃部X線検査(バリウム) ※集会場のみ	医療機関	2,000円	無料
		集会場	600円	

※非課税世帯の人は、保健所や各総合支所で発行する「無料健康診査確認書」が必要です

健康と賞品を同時にゲット

対象は国保加入の40歳以上

久留米市は、市民の皆さんが長く健康な暮らしを続けられるよう、健康づくりを後押しする「健康のびのびポイント事業」を始めます。

対象は、久留米市の国民健康保険の加入者で40歳以上の人。ウォーキングをしたり、各種健診を受けたりとポイントがもらえます。取り組みの申告やポイント付与は専用サイトで行います。3000P以上貯めると、1P当たり1円相当の景品と交換できます。景品はブランド牛肉やマッサージュ機、ウォーキングシューズなど、4000P以上を用意しています。

【主な取り組みとポイント】
 ▼登録200P
 ▼特定健診1000P
 ▼保健指導300P～1000P
 ▼がん検診200P/1種類
 ▼朝食摂取、禁煙など1P/1日

【特定健診が高ポイントです】
 お薦めは各種健診の受診。特定健診を受けて保健指導を完了すると、最低1300Pももらえます。がん検診は1種類で200P。ウォーキングなどにも取り組むと、どんどんポイントが貯まります。



健康のびのびポイントの専用サイト。毎日の健康づくり活動の実績を自己申告したり、ポイントの確認などができます。各種健診の受診実績は事務局で反映。ウォーキングの実績は専用アプリから自動的に入力させることもできて、手間がかかりません

平成30年度に出たごみの量を報告

前年比89.2tの増

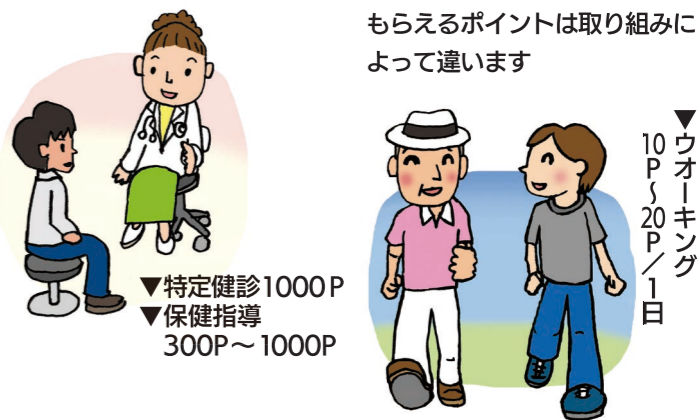
リサイクル率も増加

平成30年度のごみ総排出量は10万1939t。2年連続で減少していた前年と比べて89.2t増えました。昨年は、豪雨による災害ごみの発生もありますが、家庭ごみも増えていきます。リサイクル率は、容器包装プラ

スティックのリサイクルが進んだことで、0.2%増でした。ごみを減らすために、「要らない物は買わない」「食べ残しをしない」「マイバッグを使う」などを心がけてください。
 ◎資源循環推進課 ☎0942・37・3342、FAX0942・37・3344

ごみ量の推移

年度	総ごみ量	1人1日当たり	リサイクル率
H29	101,047t	903g	22.2%
H30	101,939t	913g	22.4%



もらえるポイントは取り組みによって違います

▼ウォーキング
10P/20P/1日

▼特定健診1000P
▼保健指導300P～1000P

久留米フェスティバルin天神を開催

福岡で伝える久留米の魅力と住みやすさ

魅力盛りだくさん

福岡市役所ふれあい広場で「久留米フェスティバルin天神」を開催します。福岡市とその周辺に住んでいる人や、遊びに来ている人たちに、久留米の食や観光、文化芸術、住みやすさなど、さまざまな魅力を知ってもらおう催しです。久留米を身近に感じ、訪れてもらうことが目的です。

会場には、「くるめの魅力」と「くるめの暮らし」の二つのゾーンを設けます。

【くるめの魅力ゾーン】
 とんこつラーメンや久留米焼きとりなどのB級グルメ、地酒などを提供。野菜や果物などの地場農産物、久留米餅や藍胎漆器などの特産品を販売します。市美術館や久留米シティプラザなどの文化情報、まち旅博覧会のPRなどの観光情報も発信。ステージでは、くるめふるさと大使の植田真梨恵さんやCOOLM・Bのライブのほか、市イメージキャラクターのくるっぴと九州男児新鮮組がコラボしたダンスを披露します。

くまの暮らしゾーン

福岡市と比べて割安な住宅価格や家賃などを紹介し、物件情報を提供。交通の利便性、子育てのしやすさなどをPRすることで、移住のきっかけとなるよう、久留米の住みやすさを伝えます。

アンケートに答えると、久留米の特産品などが当たる抽選会

九州男児新鮮組とくるっぴのステージパフォーマンス



に参加できます。

■日時 9月1日(日)10時～17時
 ■会場 福岡市役所ふれあい広場
 ◎久留米シティプロモーション実行委員会(シティプロモーション課内) ☎0942・30・9228、FAX0942・30・9703

シティプロモーション特設サイトへ
 詳しくはQRコード

総合防災訓練を実施

ボートによる救助を新たに

防災の日、6月1日

久留米市は、消防・警察・自衛隊・地域住民などと、地震や水害を想定した総合防災訓練を行います。約500人の参加を予定しています。防災技術の向上や災害時の連携の強化が目的です。頻発する豪雨を踏まえ、新たに消防団によるボートの取り扱い訓練を行います。

【訓練内容】避難所開設運営、地震災害対策、ライフライン応

急復旧、ボートの取り扱い、水防訓練など
 【展示・体験】防災備蓄品の展示や災害現場での活動報告、地震体験車による地震体験、初期消火体験など
 ■日時 9月1日(日)訓練10時～12時、展示・体験9時30分～12時30分
 ■会場 上津小学校
 ■申し込み不要
 ◎防災対策課 ☎0942・30・9074、FAX0942・30・9712



チェーンソーを用いて訓練する消防士(昨年の様子)

市ホームページ
 総合防災訓練へ

着実に進む大雨からの復旧 市民と共にさまざまな支援に取り組む

台風5号に伴う7月21日の大雨は、久留米市内に大きな被害をもたらしました。48時間降水量は402.5mmで、観測史上1位を記録。42カ所に開設した避難所には、最大で270世帯、505人が身を寄せました。推計で床上浸水が196件、床下浸水が120件発生。他にも道路の損壊や中小河川の氾濫などが発生し、さまざまな支援や対策が必要になりました。市は、市民や商工業者、農



床上浸水の被害を受けた家屋で活動するボランティアの皆さん

家の皆さんの相談窓口の開設や、災害ごみの受け入れ、家屋の消毒などを実施しました。市社会福祉協議会では災害ボランティア相談窓口を設置。床上浸水の世帯でボランティアの皆さんが、掃除や片付けを手伝いました。床上浸水被害を受けた江頭史剛さん（東郷原町）の自宅は、水が床上約20〜30cmほどまで来たそう。「浸水自体はある程度諦めたが、どこまで上がってくるのかと不安でした」と、当手を振り返りました。



宮ノ陣クリーンセンターには、多くの災害ごみを持ち込まれました

市政の動き

17人を強化指定

久留米市は、将来オリンピックやパラリンピックなどでの活躍が期待されるジュニアアスリートを強化指定選手に認定し、遠征費や指導者謝礼金など、費用面で支援しています。対象は日本代表に選ばれたり、全国大会で3位以内になったりした、市にゆかりのある選手。今年度は柔道と自転車、空手、カヌー、陸上、サッカー、野球から計17人を指定しました。認定式で大久保勉市長は「近い将来、オリンピックでメダルが取れるよう頑張ってください」とエールを送りました。



大久保市長から認定証を受け取る南筑高校柔道部の古賀若菜選手



最終日、棚に陳列している商品は売り切れ状態に

福岡久留米館閉店

東京都新橋にあるアンテナショップ「福岡久留米館」を7月31日に閉店しました。同店は、久留米広域連携中枢都市圏事業として、平成29年7月にオープン。圏域の知名度向上や特産品の販路拡大、交流・移住人口の増加を目的に、地元銘菓の販売、移住や観光相談などを行っていました。場所や店舗の問題もあり、来館者数、売上額とも目標から大きくかけ離れており、費用対効果を考慮すると継続は難しいと判断しました。

国際会議を誘致

7月22日から24日まで、イタリアのミラノで開催されたLTD18国際会議（低温検出器国際ワークショップ）に、大久保勉市長の動画メッセージと久留米の日本酒を送りました。

同会議は、平成29年に久留米シティプラザで開催され、参加した研究者から施設の機能や利便性が高く評価されました。会議の間には酒蔵ツアーも。市はLTDの日本開催最高責任者であるJAXAに、毎回シティプラザで開催することを呼び掛けています。

◎広報戦略課（☎0942・30・9119、FAX0942・30・9702）



市内の高校生と触れ合いながら行われた体験会

緋の草履作りを体験 モデスト交換学生が来久

7月19日から30日まで、姉妹都市の米国モデスト市から、交換学生として10人の高校生が久留米を訪れました。滞在中、久留米緋工房の見学や篠山神社の散策など、久留米の歴史や文化に触れました。26日には久留米緋を使った布草履作りを体験。ジョージ・ジャッジさんは「ものづくりにこんなにじっくり取り組んだ経験が無かった。緋の柄はとても美しい」と感想を話しました。

くるめっ子、いざ出陣 中体連 全国大会・九州大会へ

8月2日、中体連の全国・九州大会への出場を勝ち取った市内の中学生が、森望副市長を表敬訪問しました。本庁舎を訪れたのは、ソフトテニス、陸上、水泳、柔道、バドミントンなどで県大会を勝ち抜いた、市内の9中学校の46人。柔道で九州大会に出場する城南中学校3年の吉田夢菜さんは「力を尽くして勝ち進んでいきます」と大会への抱負を語りました。



森副市長（中央左）や大津秀明教育長と一緒に記念撮影



日本酒はすっきりした喉越しで海外でも大人気

トップ10へ意欲

市イメージキャラクター「くるめっ子」が、ゆるキャラグランプリ2019でのトップ10入りを目指し、8月上旬に街頭選挙活動を行いました。JR・西鉄久留米駅では、朝の通勤・通学時間帯に合わせて、ティッシュペーパーを配布し、投票を呼び掛けました。

投票期間は10月25日（金）まで、1日1回投票できます。

シティプロモーション特設サイトへ
詳しくはQRコード

後縦帯骨化症
患者交流・講演会

■10月13日(日)10時～15時40分
■シティプラザ 大会議室 ■内容講演
「手足のしびれ・痛み・頸椎かぎ穴手術治療」(講師=脳神経外科医・中島正明氏)、「難病手術から復帰した方法」(講師=ブレイクダンス元世界チャンピオン・ISOPP氏)、医療相談など ■料金無料 ■定員90人・先着順 ■申込開始8月22日(木)10時
◎後縦帯骨化症こころ会
(☎080・4694・5013、
FAX 050・3469・5513)

リトルライトゴスペル

■第1・3火曜10時～12時 ■北野生涯学習センター ■会費月額1,000円
◎同会の松崎さん
(☎080・8423・5218、
✉nrk71mtzk70@gmail.com)

フラ・マハロ
(フラダンス)

■第1・3金曜、第2・4水曜10時～11時30分 ■野中生涯学習センター ■会費月額2,000円
◎同会の萩尾さん
(☎090・7467・1918、
FAX 38・6463)

ハーモニカすずらの会

■第2・4金曜10時～12時 ■えるピアク留米 ■会費月額3,000円
◎同会の松尾さん (☎FAX 38・2125)

編集後記

・5月の異動で広報戦略課の仲間入りをしました。以前から文章を書くことは好きだった私。ついつい長々とした原稿になってしまいます。これまで何気なく見ていた雑誌も参考書に変わりました。写真の撮り方、紙面の作り方、すべて一から勉強です。市の取り組みを、少しでも見やすく分かりやすく伝えられるようになれば。そして個人的には育児と仕事をいかにバランス良く両立できるかが永遠の課題。小学2年生の息子に、「お母さんはこういう仕事をしているんだな」といつか分かってもらえたらと思っています。(拓)

日曜在宅医			※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせてください				
8月18日							
内科							
花畑病院	西町	32-4565	松尾内科医院	国分町	22-0148		
いわい内科胃腸科医院	上津	22-0123	井上クリニック	本山	51-0050		
久留米南病院	荒木町	26-0100	西村医院	長門石	32-8712		
丸山病院	小都市	73-0011	小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534		
小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534	安本病院	三瀬町	64-2032		
安本病院	三瀬町	64-2032	十連クリニック	三瀬町	65-1133		
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460	道海クリニック	大川市	0944-88-0707		
内科・皮膚科							
若津内科皮膚科医院	大川市	0944-86-3211	矢野医院	うきは市	0943-75-2859		
外科							
白地整形外科・ スポーツクリニック	御井町	41-0379	戸次クリニック	東町	33-3123		
高木病院	大川市	0944-87-0001	神代病院	北野町	78-3177		
よこやま外科乳腺 クリニック	大木町	0944-32-2291	高木病院	大川市	0944-87-0001		
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135	平田外科診療所	うきは市	0943-75-2065		
小児科							
いむた小児科	諏訪野町	30-7611	小児科				
眼科							
小川眼科医院	北野町	41-3701	日吉いのうえ小児科	日吉町	36-0633		
耳鼻科							
川崎耳鼻咽喉科医院	柳川市	0944-72-2235	大善寺なかしま眼科医院	大善寺町	26-0003		
産婦人科							
大淵歯科医院	大善寺南	26-8371	立石医院	大牟田市	0944-54-3260		
みやはら産婦人科医院	日吉町	33-3331	東歯科医院 津福本町 35-5510				
産婦人科							
まえた婦人科クリニック 諏訪野町 36-6200							
9月1日							
内科							
9月8日							
内科							
つつみ内科医院	御井町	44-0941	つつみ内科医院	御井町	44-0941		
山手医院	津福今町	33-1830	山手医院	津福今町	33-1830		
柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777	柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777		
小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534	小郡三井医師会 休日診療センター	小都市	72-5534		
富田病院	城島町	62-3121	富田病院	城島町	62-3121		
一ノ瀬医院	大川市	0944-88-1830	一ノ瀬医院	大川市	0944-88-1830		
熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316	熊谷医院	田主丸町	0943-72-2316		
外科							
松浦整形外科医院	上津	22-2300	松浦整形外科医院	上津	22-2300		
福田病院	大川市	0944-87-5757	福田病院	大川市	0944-87-5757		
吉村病院	田主丸町	0943-72-3131	吉村病院	田主丸町	0943-72-3131		
小児科							
井上医院	檜原町	32-3064	井上医院	檜原町	32-3064		
肛門科・皮膚科							
上野医院	城島町	62-3156	上野医院	城島町	62-3156		
眼科							
長崎眼科クリニック	八女市	0943-22-6123	長崎眼科クリニック	八女市	0943-22-6123		
耳鼻科							
たなか耳鼻咽喉科医院	小都市	72-3387	たなか耳鼻咽喉科医院	小都市	72-3387		
産婦人科							
古賀俊也歯科クリニック	西町	46-5700	古賀俊也歯科クリニック	西町	46-5700		
産婦人科							
福井レディース クリニック	津福本町	39-2288	福井レディース クリニック	津福本町	39-2288		
全日曜、祝日							
外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322	外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222	外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小都市	72-2236	内科・外科	嶋田病院	小都市	72-2236

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ

平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け
ダイヤル回線 37-6116 プッシュ回線・携帯電話 #8000

救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったときは救急電話相談・医療機関案内
プッシュ回線 #7119 または ☎09224710099へ、24時間受け付け



人権の花「ひまわり」

42

シリーズ

じんけんの絆

保護者を支えて子どもを守る

ファミリー・サポート・センターは子育てを助け合う仕組みです。活動の中で見える子どもの人権について、同センターを運営するNPO法人ル・バトー代表の吉岡マサヨさんに聞きました。

深刻な家庭の子どもの人権侵害

ファミリー・サポート・センターは、生後3カ月から小学生までの送迎や一時預かりなどを行います。登録制で、手伝ってほしい「おねがい会員」と手伝いたい「みまもり会員」を私たちがつなぎます。

私が16年活動を続けてきてつくづく感じているのが、「保護者が安心して生活できる環境を整えることが子どもの人権を守ることにつながる」ということ。

例えば保護者が、うつ状態だったり、DVを受けていたりなど深刻な事情を抱えているケースがあります。そのために生活が昼夜逆転したり、家事ができなくなったり、保育園への送迎ができなくなったり。ついには育児放棄に至ってしまうこともあります。そうすると、子どもが良好な養育環境で安全に育つという権利が侵害されてしまうことにつながるのです。

昭和42(1967)年生まれ。西町在住



温かく見守る存在に

一方で、保護者が我が子に過剰な期待と負担をかけてしまうことがあります。

センターの利用で多いのは、習い事の送迎のお願い。多くの子どもたちは楽しそうに通っているのですが、中には本人が望んでいなかったり、保護者の期待に応えなければというプレッシャーを感じたりする子どもも居ます。直接接するみまもり会員からそのような報告を受けると、切なくなることもありますね。

みまもり会員は、子どもの様子を観察し、保護者と密にコミュニケーションを取っています。もしかしたら、子どもたちにとって、みまもり会員は自分をさらけ出してほっとできる存在なのかもしれません。

すべての子どもに安心な居場所を

センターの支援を受けるには登録や若干の費用も必要。知らなかったり、いろんな事情があったりして、そこまでたどり着いていない家庭も、まだまだたくさんあると思います。しかし、やはり理想はすべての子どもたちに、安全で大事にされていると思える場所があることだと考えます。かつて、近所の家でよその子どもを預かるのが当たり前だったように、地元で子どもたちを見守り育てるという意識を、市民一人ひとりが持てたらいいですね。

◎子ども政策課

(☎0942・30・9227、FAX 0942・30・9718)

県立久留米高等技術専門学校

■コース・人員①OA簿記初級中級連続養成科3期、②パソコン初級中級連続養成科4期、③医療事務科4期・各25人 ■対象ハローワークの受講あっせんを受け、関係職種に就職を希望する人 ■試験日9月①9日(月)、②10日(火)、③11日(水) ■選考方法学科試験、面接 ■申込締切8月30日(金)。申込書は管轄のハローワークに準備
◎同校 (☎32・8795、FAX32・8793)

お誘い

篠山城跡鈴虫祭り

■8月24日(土)19時～20時 ■篠山神社 ■内容ぼんぼり行列、鈴虫配布など ■料金無料。行列参加、鈴虫配布、特別御朱印は別途料金が必要
◎鈴虫まつり振興会(篠山神社内、☎33・3030、FAX39・0759、<mailto:kurume-jo@sasayamajinja.com>)



アルコール問題の自助グループ

いずれも対象はアルコール問題で悩んでいる人。アルコール依存症から回復した人などとの座談会。料金は無料。申し込み不要。
【アルコールの無料相談】■9月4日から11月6日までの水曜。各19時～21時 ■えーるピア久留米 ◎久留米断酒会の野田さん (☎52・3839、FAX52・0547)
【アルコール問題のグループミーティング】■9月7日から11月9日までの土曜。各10時～12時 ■えーるピア久留米。10月開催分は問い合わせ先に確認
◎AA福岡地区久留米グループの 田中さん (☎080・5258・1204、<mailto:jfkkmt@yahoo.co.jp>)
【お酒をやめたい人の相談会】■①9・10

月の第2・4金曜。各19時～21時
②9月14日(土)、10月12日(土)。各13時～15時 ■①みんくる ②えーるピア久留米

◎久留米断酒友の会の中尾さん (☎080・5211・9122、FAX39・3994)

耳納連山ヒルクライム

■8月25日(日)8時45分～11時 ■JR田主丸駅に集合 ■内容スポーツ自転車で集合場所から鷹取山までの坂道に挑戦 ■料金500円。保険は個人で加入のこと ■定員30人・先着順 ■申込開始8月22日(木)9時 ■申込方法電話、ホームページ
◎同実行委員会の小井手さん (☎32・6708、FAX33・9393、<mailto:iwaisport.meca@gmail.com>、<http://hillclimb.iwaisport.com/>)

くるめ日曜日

■8月25日(日)、9月29日(日)。各9時～15時 ■東町明治通り商店街 ■内容地元農産品や加工品、工芸品の販売。8月は藤山なしの販売、9月はさをり織り体験あり
◎NPO法人くるめ日曜市の会 (☎FAX39・3617)

りんどう杯車いすバスケットボール九州大会

■8月31日(土)、9月1日(日)9時～ ■久留米アリーナ ■内容13チームが出場 ■料金無料 ■申し込み不要
◎久留米りんどうライオンズクラブ (☎38・5991、FAX33・2094)



初めてのパソコン講座

■9月5日から26日までの木曜10時～12時 ■府中公民館 ■対象市内か近郊に住んでいる人 ■内容パソコン・タブレットの基礎、インターネット、メール ■料金2,900円 ■申

込締切8月30日(金)
◎NPO法人シニアネット久留米 (☎FAX65・4545)

プチ・マルシェ

■8月26日(月)、9月9日(月)。各10時～15時 ■本庁舎1階ロビー ■内容障害者就労施設などで作ったアクセサリー、クッキーなどの販売会
◎アカルカ福祉会 (☎36・7070、FAX36・7077)

70歳からの歯科無料健診

■9月2日(月)から30日(月)まで ■市内の歯科医院。城島・三瀬・田主丸を除く ■対象市内に住んでいる70歳以上の人 ■申込方法最寄りの歯科医院へ連絡
◎久留米歯科医師会 (☎32・7063、FAX32・7071)

懐メロを歌う会

■9月5日(木)11時～16時30分 ■くるめりあ六ツ門 ■内容昭和の曲の合唱、ミニ市民歴史講座など。食事付き ■料金1,600円 ■定員130人・先着順 ■申込開始8月22日(木)8時 ■申込方法ファクス、メール
◎令和に皆で懐メロを唄う会の 黒木さん (☎090・8900・9492、FAX36・8281、<mailto:wsda-kuroki@mwa.biglobe.ne.jp>)

聖マリア病院 がんサロン

■9月7日(土)14時～16時 ■対象がん患者・家族 ■内容臨床心理士の講話「がんと診断されたときの心構えについて」 ■料金無料 ■申し込み不要
◎同病院がん相談・診療支援センター (☎35・3322、FAX34・6008)

子育て支援講座

■9月7日(土)10時～11時 ■久留米信愛短期大学 ■対象3歳～未就学児と保護者 ■内容講演「親子で楽しむふれあい遊び」(講師=県レクリエーション協会理事・原田弘美氏) ■料金無料 ■定員20組・先着順 ■申込開始8月22日(木)10時 ■申込方法メール。託児あり
◎同短期大学 (☎43・4532、FAX43・2531、<mailto:shinaitsudo@kurume-shinai.ac.jp>)

ブドウ狩りサイクリング

■9月8日(日)9時～15時 ■久留米百年公園芝生広場集合 ■対象小学3年生以上 ■内容集合場所から出田緑果園までの往復40km ■料金1,000円。ブドウの持ち帰りあり ■定員100人・先着順 ■申込期間8月22日(木)9時～28日(水) ■申込方法電話、ホームページ
◎久留米サイクルスポーツ協会の 武下さん (☎080・1767・1974、FAX64・4687、<https://npo-olympic-medalist.jimdo.com/>)

パウンドテニス体験教室

■9月8日(日)10時～16時 ■荘島体育館 ■対象小学4年生以上。中学・高校生を除く ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込期間8月22日(木)10時～9月6日(金) ■申込方法氏名、年齢、電話番号を連絡
◎市パウンドテニス協会の桑さん (☎090・8767・0791、FAX27・2791)

くるめシティブラスの街なかコンサート

■9月15日(日)14時～15時30分 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容サザンオールスターズの楽曲、演歌など ■料金無料 ■申し込み不要
◎同楽団 (☎050・3559・1998、<mailto:info@kurumecb.com>)

レクリエーション教室

■10月①4日(金)19時30分～21時30分、②19日(土)、③26日(土)9時30分～11時30分 ■①②三瀬生涯学習センター、③三瀬小学校体育館 ■内容①キンボール、マンカラ ②ダーツ ③ニュースポーツ ■料金500円 ■定員50人・先着順

■申込開始8月22日(木)9時。1回のみ参加可
◎三瀬レクリエーション協会 (三瀬生涯学習センター内、☎64・3020、FAX64・4687)

ブリヂストン吹奏楽団 定期演奏会

■9月22日(日)、23日(月)。各14時～17時 ■石橋文化ホール ■内容クラシック、ポップスなど ■料金700円。当日300円増し。チケットは8月21日(土)10時から石橋文化センター、セブンイレブンのチケットぴあなどで販売
◎同楽団 (☎37・5100、FAX37・0348)

アーチェリー初心者教室

■10月4日から12月20日までの金曜18時30分～20時30分 ■西田体育館 ■対象市内に住んでいるか通勤・通学している中学生以上の人 ■料金5,000円 ■定員10人・先着順 ■申込期間9月1日(日)9時～15日(日) ◎久留米アーチェリー協会の野口さん (☎080・1703・7265、FAX33・4440、mailto:kurume_archery_club@yahoo.co.jp)

筑後川マラソン ボランティア募集

■10月13日(日)6時30分～ ■久留米百年公園下河川敷 ■対象小学4年生以上。小学生は保護者同伴 ■定員700人・先着順。Tシャツ、昼食を支給 ■申込期間8月22日(木)9時～9月5日(水)。申込書はホームページに準備
◎同大会事務局 (☎30・1201、FAX80・4081、<http://npoaij.jp>)

列車運転シミュレーター体験

■10月6日(日)10時～16時 ■西日本鉄道電車教習所 ■対象小学生と保護者 ■内容運転士が使う教習用のシミュレーターを体験 ■料金無料 ■定員25人・抽選 ■申込締切9月6日(金) ■申込方法ファクス、メール、はがき
◎「鉄道の日」九州実行委員会 (☎812・0013 福岡市博多区博多駅東2の11の1九州運輸局計画課、☎092・472・4051、FAX092・771・3207、<mailto:qst-kyushutetudou@mlii.go.jp>)

映画上映会・講演会

■10月14日(月)13時～16時 ■シティプラザ 久留米座 ■内容2019年日本映画「みとりし」の上映。映画のモデルとなった日本看取り士会会長・柴田久美子氏の講演 ■料金3,000円。小・中学生2,000円。10月10日以降は500円増し ■定員300人・先着順 ■申込開始8月23日(金) ■申込方法ファクス、メール ◎日本看取り士会 (☎090・3015・7645、FAX37・7340、<mailto:mitorishi333yuko@yahoo.co.jp>)

くるめ市民劇団 音楽劇 ワーニャ伯父さん

■10月19日(土)18時30分～20時30分、20日(日)13時～15時 ■シティプラザCボックス ■料金1,800円。高校生以下500円。ペア3,000円。当日は200円増し。チケットは石橋文化センターで販売
◎同劇団ほとめき倶楽部の権藤さん (☎090・2584・7364、<mailto:gen-gondou@athena.ocn.ne.jp>)

「広報くるめ」
見たで、右記代金より
1,000円引!

「令和」
改元記念

第32回 やつしろ全国花火競技大会

有名花火師が腕を競い合う西日本唯一の
全国花火競技大会

やつしろ全国花火競技大会

コース番号・媒体番号
70185D-6342

出発日(2019年) 10月19日(土) **催行確定!!**

13,990円

※上記代金は消費税込みの代金です。

■旅程 ■食事回数/夕1(併1)

久留米(13:00)=[令和改元記念第32回やつしろ全国花火競技大会(夕食お弁当+お茶付!)]
久留米(23:30(着席))

お問い合わせ・ご予約先

0927259252

営業時間 平日9:30～17:30 土・日・祝日9:30～13:30 ※土・日・祝日は電話受付のみ。
株式会社九州営業本部メディア営業一部
観光庁長官登録旅行業第1847号
一般社団法人日本旅行業協会正会員
〒810-8589 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82
(電気ビル共済館12F)
●ご予約後に詳しい旅行条件を説明した書面(パンフレット)をお送りいたしますので、事前にご確認ください。

旅行企画・実施 : **阪急交通社**
Direct to your heart
2019年8月15日発行 K012391000

三瀧生涯学習センター

☎ 64・3020、FAX 64・4687
✉ m-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

思春期の子どもへの 対応講座

■9月14日(出)10時～11時30分
■内容状況に応じた声の掛け方、対処法など ■料金無料 ■定員30人・先着順 ■申込開始8月22日(休)9時
■申込方法電話、ファクス。託児の申込締切は開催日の10日前

みづま総合体育館

☎ 65・1115、FAX 65・1160
✉ miduma@shinko-sports.com

カヌー体験会

■9月1日(日)10時～11時30分 ■三瀧B&G海洋センタープール ■対象小学生 ■料金無料 ■定員10人・先着順

かけっこ教室

■9月4日(休)18時～19時 ■対象小学生 ■料金500円 ■定員20人・先着順

体のゆがみ3D測定

■9月8日(日)9時～18時 ■内容健康運動指導士が画像を見て評価と指導 ■料金1,500円 ■定員16人・先着順



いずれも申込期間は8月22日(休)9時～28日(休)。申込方法は電話、ファクス。

ゆうゆう

☎ 65・1200、FAX 65・1219
http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

健康体操講座

■①9月3日(休)、17日(休)9時45分～11時、②9月8日(日)10時～11時30分 ■料金1回200円 ■定員各30人・先着順 ■申込開始8月22日(休)10時 ■申込方法電話、ファクス

無料育児相談

■8月22日(休)10時～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要

保健

子育て無料相談

対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育ての悩みに保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【田主丸保健センター】■9月3日(休)13時30分～15時
☎田主丸総合支所市民福祉課

(☎ 0943・72・2113、FAX 0943・72・3819)

【本庁舎2階くろみホール】■9月9日(月)9時30分～11時

☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9302、FAX 30・9718)

離乳食教室

■9月12日(休)10時30分～11時30分 ■コスモすまいる北野 ■対象市内に住んでいる7カ月～11カ月の乳児の保護者 ■内容栄養士の講話など ■料金無料 ■申し込み不要

☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

ママパパ心の悩み相談

対象は妊娠中、子育て中で疲れやすい、眠れないなどの症状がある人。臨床心理士、心理相談員が対応。料金は無料。申込方法は申込先に連絡。

【保健所】■9月20日(金)13時15分～17時

☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

【コスモすまいる北野】■9月27日(金)13時15分～17時

☎北野総合支所保健師事務室
(☎ 23・1307、FAX 78・6482)

福祉

筆ペン教室講座

■9月3日から11月19日までの第1・3火曜10時～11時30分 ■総合福祉会館 ■対象市内に住んでいる60歳以上の人、体に障害のある人、ひとり親家庭の人 ■料金無料 ■定

員15人・抽選 ■申込期間8月20日(休)～28日(休)

☎同会館
(☎ 38・9288、FAX 38・9289)

認知症介護電話相談

■8月27日から9月17日までの火曜。各13時30分～16時30分 ■内容日常生活、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応

☎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

身体障害のある人のための 無料相談

■9月4日(休)、11日(休)、18日(休)。各13時～16時 ■総合福祉会館 ■内容身体障害者手帳の取得方法など ■申し込み不要

☎障害者福祉課
(☎ 30・9035、FAX 30・9752)

調剤事務講座

■9月14日から10月19日までの土曜9時30分～15時30分 ■えーるピア久留米 ■対象筑後地区に住んでいるひとり親家庭の親、寡婦 ■料金教本代3,000円 ■定員10人・抽選 ■申込締切8月31日(出)。託児の対象は1歳～未就学児。申込先に連絡

☎ひとり親サポートセンター
(☎ 32・1140、FAX 38・1237)

触れ合い卓球バレー大会

■9月22日(日)10時～15時 ■総合福祉会館 ■対象市内に住んでいて、障害者手帳を持つ人 ■内容6人でチームを組み椅子に座って競技 ■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間8月22日(休)10時～9月13日(金)

☎市身体障害者福祉協会
(☎ 39・2666、FAX 38・9290)

認知症予防講座

■①10月3日(休)、10日(休)、17日(休)、②10月11日(金)、18日(金)、25日(金)。各13時30分～15時30分 ■①田主丸保健センター ②コスモすまいる北野 ■対象市内に住んでいる65歳以上の人 ■内容認知機能検査を行い、予防のこつなどを

学習 ■料金無料 ■定員各30人・抽選 ■申込締切9月①17日(休)、②24日(休)

☎長寿支援課
(☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9207、FAX 36・6845)

在日外国人への 障害者・高齢者給付金の支給

制度上の理由で障害者年金や老齢年金を受けられない在日外国人に、給付金を支給しています。

【①障害者給付金】■対象昭和37年1月1日以前に生まれ、昭和57年1月1日までに日本国籍を取得したか外国人登録をした人で、取得・登録前から障害のあった人 ■支給額月額1万円

☎障害者福祉課
(☎ 30・9035、FAX 30・9752)

【②高齢者給付金】■対象大正15年4月1日以前に生まれ、昭和57年1月1日までに外国人登録をした人で、永住又は特別永住許可を受けているか昭和36年4月1日以降に日本国籍を取得した人。ただし、①の対象者を除く ■支給額月額7,000円

☎長寿支援課
(☎ 30・9038、FAX 36・6845)

試験

三井中央高校

全日制総合学科後期入試

■コース・人員アドバンスコース1年生～2年生・各5人。マスターコース1年生～2年生・各5人 ■資格次のいずれかに当てはまる女子。①中学校を卒業し高校の修得単位がない人、②他の高校に在学中で本校に転入学を希望する人、③他の高校に在籍したことがあり、修得単位があ

る人 ■試験日9月17日(休) ■選考方法学力検査、面接 ■申込期間8月28日(休)～9月13日(金) (必着)。高校に在籍中の人は8月26日(月)から9月11日(休)までに在籍高校から申し込み。申込書は申込先に準備

☎同高校
(☎ 78・2121、FAX 78・2552)

中学校卒業程度認定

■資格来年3月31日時点で15歳以上の、就学義務を猶予または免除された人など ■料金無料 ■試験日10月24日(休) ■申込期間8月19日(月)～9月6日(金)。申込書は県教育庁義務教育課に準備。郵送を希望する人は、角型2号の返信用封筒に205円切手を貼って請求のこと

☎文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課
(☎ 03・5253・4111、✉ k-shiken@mext.go.jp)

危険物取扱者

■区分・料金甲種・6,500円、乙種・4,500円、丙種・3,600円 ■試験日11月3日(休) ■申込期間8月27日(休)～9月9日(月)。申込書は各消防署・出張所に準備。電子申請の申込期間は8月24日(出)～9月6日(金)

☎消防試験研究センター
(☎ 092・282・2421、FAX 092・282・2422)

募集

嘱託職員

■職種・人員介護認定審査会業務・1人 ■資格昭和31年4月2日から44年4月1日までに生まれた人 ■雇用期間10月1日から来年3月31日ま

で ■勤務時間週5日、35時間 ■給与18万4,700円。通勤手当などあり ■試験日9月1日(日) ■選考方法作文、面接 ■申込期間8月16日(金)～28日(休) (必着)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センター、市ホームページなどに準備

☎介護保険課
(☎ 30・9205、FAX 36・6845)

任期付短時間勤務職員

■職種・人員保健職・2人 ■資格昭和31年4月2日以降に生まれた人で、保健師の免許を持つ人 ■雇用期間10月1日から令和4年3月31日まで。更新あり ■勤務時間週5日、30時間 ■給与16万6,200円。賞与などあり ■試験日9月15日(日) ■選考方法書類審査、面接 ■申込締切9月4日(休) (必着)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所市民福祉課、各市民センターなどに準備

☎総務医薬課
(☎ 30・9724、FAX 30・9833)

学童保育所正規指導員

■人員20人 ■資格教諭免許、保育士資格、社会福祉士資格のいずれかを持つ人。大学で社会福祉学を専攻した人。児童福祉事業に2年以上従事した経験がある人など ■雇用期間10月1日から60歳になる年まで ■勤務時間13時～18時。夏休みなどは8時30分～18時 ■給与年額約183万円。土曜・延長手当などあり ■試験日9月17日(休) ■選考方法作文、面接 ■申込締切9月5日(休) (必着)。申込書は申込先、市ホームページに準備

☎市学童保育所連合会
(☎ 38・2045、FAX 38・0014)

高レベル放射性廃棄物の「地層処分」について、ご説明させていただきます。

参加無料

久留米市 2019年9月12日(木)

開場・受付 17:50 開会 18:20 閉会 20:30 (予定)

久留米シティプラザ 4階 中会議室

福岡県久留米市六ツ門町8-1

お申し込みは NUMO

■お問い合わせ: 原子力発電環境整備機構 広報部
TEL: 03-6371-4003 (平日10:00～17:00)

環境交流プラザ

☎ 27・5371、FAX 27・5443
✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

ドライフラワーのスワッグ作り

■9月12日(木) 10時～11時 ■料金 1,000円 ■定員 20人・抽選 ■申込締切 9月2日(月)



アルミ缶で風車作り

■9月16日(木) 10時～12時 ■対象 小学4年生以上。小学生は保護者同伴のこと ■料金 100円 ■定員 20人・抽選 ■申込締切 9月5日(木)

◆ ◆ ◆
いずれも申込方法は電話、ファクス、メール、はがき（☎ 839・0805 宮ノ陣町八丁島 2225）。託児の対象は6カ月以上の未就学児。

環境子ども祭り

■9月8日(日) 13時30分～16時 ■内容 おもちゃ交換会、おもちゃの修理、廃材でワークショップ、クイズラリーなど ■料金無料 ■申し込み不要
おもちゃ交換会の子どもスタッフを募集。対象は小学生。希望者は当日13時に同プラザ1階ロビーに集合。

野中生涯学習センター

☎ 34・4996、FAX 34・5018

センターフェスタ

■9月16日(木) 12時30分～16時 ■文化センター共同ホール ■内容 ダンス、合唱、楽器演奏など ■料金無料

沐浴講座

■9月29日(日) 13時30分～15時30分 ■対象 初めて父親・母親にな

る人、家族 ■料金無料 ■定員 20人・先着順 ■申込開始 9月8日(日) 10時

サイクルファミリーパーク

☎ 45・5656、FAX 45・8511
✉ kurumecfp@gmail.com

サイクル秋祭り

■9月15日(日) 9時～16時30分。受け付けは16時まで ■内容 スカットボール、輪投げ、ビンゴ大会、フワフワなど ■料金 200円。中学生以下無料。自転車などの利用料金は別途必要

サンライフ久留米

☎ 33・4425、FAX 33・4431
✉ sunlife@onyx.ocn.ne.jp

健康ストレッチ教室

■10月9日から来年3月11日までの水曜①13時30分～14時30分、②15時～16時。各20回 ■対象 18歳以上。高校生を除く ■料金 1万円 ■定員 各20人・抽選 ■申込締切 8月28日(木) ■申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、教室名を電話、ファクス、メール、はがき（☎ 830・0037 諏訪野町 2363 の9）で連絡

くるるん

☎ 34・5571、FAX 34・5572
✉ kururun@ktarn.or.jp

助産師・栄養士の 子育て健康無料相談

■9月25日(木) 10時30分～12時。受け付けは11時15分まで ■対象 妊娠中の人、未就学児の保護者 ■内容 妊娠中、育児中の悩みに対応

素話・童歌

■9月28日(日) 11時～12時 ■対象 未就学児と保護者

幼稚園フェア

■9月1日(日)から10月31日(木)までの10時～18時 ■内容 市内の幼稚園・認定こども園の紹介カードや入園案内を展示

いずれも料金は無料。申し込み不要。

離乳食無料相談

■9月13日(金) 前期・中期 10時30分～11時15分、後期・完了期 11時15分～12時 ■対象 4カ月児～1歳6カ月児の保護者 ■定員 各10人・先着順 ■申込開始 9月1日(日) 10時 ■申込方法 電話、ファクス

児童センター

☎ 35・3809、FAX 35・3835
✉ jidou@piif.k-ikigaienko.jp

身体測定

■8月27日(火) 10時30分～11時30分

リトミック

■8月28日(水) 10時30分～11時30分

8月生まれの誕生会

■8月30日(金) 10時30分～11時30分 ■内容 エプロンシアター、触れ合い遊びなど

◆ ◆ ◆
いずれも対象は未就学児と保護者。料金は無料。申し込み不要。

遊びタイム

■9月7日(土)、21日(土)。各14時～15時 ■対象 小学生 ■内容 皿回し、シャトルアタックなど

運動遊び

■9月8日(日) 10時30分～12時 ■エーるピア久留米 ■対象 小学1年生～3年生 ■内容 陸上指導員が走る・投げるの基本を指導

スライム作り

■9月14日(土) 14時～15時 ■対象 小学生

◆ ◆ ◆
いずれも定員は各20人・先着順。料金は無料。申込開始は8月22日(木) 10時。申込方法は電話、ファクス、メール、ホームページ。

パラバルーン

■9月4日(水)、18日(水)。各16時～

16時30分 ■対象 乳幼児と保護者、小学生 ■内容 大きな布やカラーボールで遊ぶ ■料金無料 ■申し込み不要

中央図書館

☎ 38・7116、FAX 38・7183
✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

ビブリオバトル大学生大会

■9月21日(土) 14時～15時 ■内容 大学生が本を紹介 ■料金無料 ■申し込み不要

山辺道文化館

☎ FAX 47・3015
✉ yamabel@ktarn.or.jp

後藤秀明版画展

■9月7日(土)から29日(日)までの10時～17時。29日は16時まで ■内容 樹木や風景の作品約20点 ■料金無料

ふれあい農業公園

☎ 47・6065、FAX 47・6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

新ショウガの活用法

■9月18日(水) 10時～12時 ■内容 炊き込みご飯、肉団子スープなどの調理実習 ■料金 1,000円。甘酢漬けの持ち帰りあり ■定員 16人・抽選 ■申込締切 9月4日(水)

体験農場

■9月21日から12月14日までの土曜 10時～12時。7回 ■対象 中学生以上 ■内容 白菜、大根、キャベツ、ブロッコリーなどの作付けから収穫まで ■料金 材料代など1,000円 ■定員 12人・抽選 ■申込締切 9月7日(土)

◆ ◆ ◆
いずれも申込方法は電話、ファクス、はがき（☎ 839・0836 草野町吉木 33）。

北野生涯学習センター別館

☎ 78・5939、FAX 78・5991
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

水縄断層を知る講座

■9月19日(日) 10時～12時 ■同センター本館 ■料金無料 ■定員 60人・抽選 ■申込締切 9月11日(水) 13時 ■申込方法 電話、ファクス、電子申請。託児あり

城島総合文化センター

☎ 62・2110、FAX 62・4466
✉ j-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

親子で遊ぶ音楽ライブ

■10月9日(水) 10時30分～11時30分 ■対象 未就学児と保護者 ■内容 ギターやピアノなどの生演奏 ■料金無料 ■定員 25組・先着順 ■申込期間 8月22日(土) 9時～9月20日(日)

城島図書館

☎ 62・1777、FAX 62・4466

赤ちゃんお話し

■8月28日(水) 11時～11時30分 ■対象 乳幼児と保護者 ■料金無料 ■定員 10組・当日先着順

天文台

☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

無料観望会

■9月7日(土)・月、14日(土)・木星、

21日(土)・土星。各19時30分～21時 ■申し込み不要

城島ふれあいセンター

☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

みそ作り体験

■9月27日(金) 10時～12時 ■料金 500円

エアロビクス講座

■10月1日から29日までの火曜 10時～11時30分。4回 ■料金無料

シニア脳トレ講座

■10月2日(水)、9日(水)、16日(水) 13時30分～15時 ■内容 手足の運動、数字や文字のゲーム ■料金無料

◆ ◆ ◆
いずれも定員は20人・抽選。申込締切は9月12日(水)。申込方法は住所、氏名、年齢、連絡先を連絡。

城島げんきかん

☎ 62・2122、FAX 62・2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

パン作り教室

■9月3日(火) 10時30分～12時30分 ■対象 18歳以上。高校生を除く ■内容 くるみパン、くるみあんぱん、きのこマリネなど ■料金 1,200円 ■定員 16人・先着順

姿勢分析機で3D測定

■9月26日(日) 10時～17時 ■対象 18歳以上。高校生を除く ■内容 筋肉の緊張による骨格のゆがみを測定 ■料金 1,500円 ■定員 19人・先着順

◆ ◆ ◆
いずれも申込開始は8月22日(土) 9時。申込方法は電話、ファクス。

【広告】 生涯現役！シニア世代をイキイキと、健康で楽しく過ごす！

～アクティブシニアを応援する～

Good Life FESTA in 久留米

2日間！

2019年 **8月24日(土)・25日(日)** 10:00～17:00

ホテルマリタレー 創世久留米 入場無料

◆ 知って得するセミナーやブース出展、落語や演歌の特別ステージも！ ◆

◆ お楽しみ抽選会も実施！ ◆

詳しくはホームページで /

グッドライフフェスタ 久留米

お問い合わせ グッドライフフェスタ in 久留米事務局
(西日本新聞イベントサービス内)

TEL: 092-711-5491 平日 9:30～17:30
MAIL: goodlife@nishinippon-event.co.jp
HP: https://goodlifefesta.com/

[主催] グッドライフフェスタ in 久留米 実行委員会
(西日本新聞社、ラフエム国際放送、本下株式会社)
[後援] 福岡県、久留米市、福岡県 70 歳理後援センター、
久留米市シルバー人材センター、久留米大学、西日本鉄道、
九州旅客鉄道、西日本新聞エリアグループ 筑後
[特別協賛] (株)平安閣エスビーオー互動会



セカンドキャリア応援セミナー

9月13日(金) 13時～15時30分
くるるん 対象60歳以上 内容健康づくり、仕事の探し方など。個別相談あり 料金無料 定員20人・先着順 申込開始8月22日(木)9時30分
④県70歳現役応援センター
(☎092・432・2540、FAX 092・432・2513)

生物多様性ワークショップ

9月14日(土) 13時～15時40分
くるめウス 内容川の生き物を守る活動の講演。高良川で観察体験 料金無料 定員50人・抽選 申込締切9月6日(金)
④環境保全課
(☎30・9043、FAX 30・9715、✉kanhozen@city.kurume.fukuoka.jp)

耐震セミナーと地震体験車

9月14日(土) 14時～17時 本庁舎2階くるみホール、両替町公園 内容アナウンサー・徳永玲子を司会に、テーマ「木造戸建て住宅の耐震

のすべて」を学習。震度7の体験など 料金無料 定員100人・先着順 申込開始8月22日(木)10時
④同事務局(福岡市耐震推進協議会内、☎092・861・9810、FAX 092・775・6200、✉info@fukutaiky.com)



落ち葉と生ごみで堆肥作り

9月15日(日) 10時～ 宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ 対象市内に住んでいる人 料金無料 定員20人・先着順 申込開始8月22日(木)8時30分 申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡
④資源循環推進課
(☎30・9143、FAX 37・3344)

フリーマーケット出店者募集

9月15日(日)9時30分～12時30分 宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ 対象市内に住んでいる20歳以上の人 料金1,000円 定数4区画・抽選 申込締切8月30日(金) 申込方法はがき、ファクスに住所、氏名、年齢、電話番号、主な販売品目を書いて連絡
④資源循環推進課
(☎830・0042 荘島町375、☎30・9143、FAX 37・3344)

ふくおか子育てマイスター 認定研修会

9月26日(木)から10月11日(金)までの10時～15時。9月27日(金)と10月8日(火)は16時まで。7回 シティプラザ 会議室 対象60歳以上で、子育て支援活動をしたい人 内容子育て支援に必要な知識や技能を学習 料金無料 定員50人・抽選 申込締切9月11日(水)
④同事務局
(県70歳現役応援センター内、☎092・481・1312、FAX 092・623・5677)

キャラバン・メイト養成研修

10月19日(土)9時30分～16時30分 本庁舎2階くるみホール 対象年間3回以上活動できる人 内容認知症サポーター養成講座で講師になるための講義内容、開催方法を学習 料金無料 定員50人・先着順 申込期間9月2日(月)8時30分～30日(月)。申込書は申込先、各総合支所市民福祉課、各市民センター、各地域包括支援センターに準備
④長寿支援課
(☎30・9207、FAX 36・6845)

シティプラザ

☎36・3000、FAX 36・3087
http://kurumecityplaza.jp/pages/ticket

子午線の祀りで遊んでみる

9月22日(日)、23日(祝)13時～21時、24日(火)10時～17時、26日(木)10時～21時、27日(金)18時～21時、28日(土)13時～21時 スタジオなど 内容平家物語を題材にした戯曲「子午線の祀り」から安徳天皇をテーマに、フィールドワークや勉強会 料金資料代500円。別途移動代が必要な場合あり 定員10人・先着順 申込開始8月22日(木)10時 申込方法住所、氏名、電話番号、メールアドレスをファクス、メール(kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp)で連絡

男女平等推進センター

☎30・7800、FAX 30・7811
✉danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

女性の自立を考える

9月12日(木)①10時～12時、②13時～15時、③14日(土)10時～12時 対象女性 内容講話①「離婚を考える時の留意点」、②「離婚に関する法律相談とQ&A」、③「女性に必要な

マネープランとQ&A 料金無料 定員各30人・先着順 申込開始8月22日(木)9時30分。託児・手話通訳・要約筆記の申込締切は開催日の7日前

無料上映会

9月13日(金)14時～16時 内容1996年アメリカ映画「ミルドレッド」 定員100人・当日先着順。託児の申込締切は開催日の5日前

消費生活センター

☎30・7700、FAX 30・7715
✉shouhi@city.kurume.fukuoka.jp

暮らしのカレッジ

9月12日(木)10時～11時30分 内容講話「ネットショッピングや訪問販売で失敗しないために」 料金無料 定員40人・抽選 申込締切9月4日(水) 申込方法電話、ファクス、電子申請

人権啓発センター

☎30・7500、FAX 30・7501
✉jinken@city.kurume.fukuoka.jp

新たな人権に関する法律パネル展

9月1日(日)から26日(木)までの9時30分～17時 内容2016年に施行された、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法に関するパネル30点展示 料金無料

生涯学習センター

☎30・7900、FAX 30・7911
✉elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

シニアカレッジ公開セミナー

9月17日(火)10時30分～12時

内容講演「地域に根ざした企業」(講師=サンパー食品取締役総務部長・常岡俊一氏) 料金無料 定員70人・抽選

初めての水墨画講座

9月20日から10月18日までの金曜13時30分～15時30分。4回 料金材料代など2,000円 定員20人・抽選。託児あり



秋の寄せ植え講座

9月26日(日)10時～12時 料金2,000円 定員30人・抽選。託児あり

基本料理講座・中級

10月3日から12月5日までの木曜19時～21時。6回 料金4,200円 定員24人・抽選。託児あり



いずれも申込締切は9月5日(木)。申込方法は電話、ファクス、メール、ホームページ。託児は申込先に連絡。

地場産くるめ

☎44・3700、FAX 43・1020
✉info@jibasankurume.jp

絆のミニ財布作り

9月11日(水)10時～13時30分 料金900円 定員各25人・抽選 申込締切9月4日(水) 申込方法電話、ファクス

市民相談のご案内 (9月分)

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は、前日までに申し込みが必要。また、下記の日程以外にも、希望する日時に無料で弁護士の相談が受けられる、チケット法律相談を行っています。
④広聴・相談課 (☎30・9017、FAX 30・9711)

●本庁舎6階

市政・一般	8:30～17:15	平日
★法律相談	13:00～15:30	4日(水) 11日(水) 25日(水)
★公証業務相談	13:00～15:00	18日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	12日(木)
★建築相談	13:00～16:00	5日(木)
★税理士相談	13:00～16:00	2日(月)
不動産相談	13:00～16:00	9日(月) 30日(月)
行政相談	13:00～16:00	13日(金)
人権相談	13:00～16:00	20日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	3日(水)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	6日(金)
交通事故相談	10:00～15:00	10日(水) 24日(水)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潁
★一般相談 10:00～16:00	19日(木)	5日(木)	26日(木)	12日(木)
★法律相談 13:30～15:10	6日(金)	17日(水)	12日(木)	24日(水)
行政相談 13:00～16:00	13日(金)			
人権相談 13:00～16:00	20日(金)	-	-	20日(金)

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	10日(水)	17日(水)	27日(金)	24日(水)	3日(水)
★法律相談 14:00～15:40	-	18日(水)	-	-	-
行政相談 13:00～16:00	13日(金)	-	-	-	-
人権相談 13:00～16:00	-	-	-	20日(金)	-

直葬 12万円

プラン一式 (税別)

- ・棺・御骨壺・枕飾り
- ・役所手続き代行
- ・ドライアイス
- ・寝台車・霊柩車
- ・直葬センター安置料 (あずかり料)1泊2日

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風久留米中央斎場内)

他社会員の方もお気軽にお電話ください。

24時間受付 0942-46-0984

市役所の郵便番号(〒830・8520)は、市役所専用です
郵便番号を記入すれば、住所を書く必要はありません

「広報くるめ」は古紙を配合した再生紙を使用しています

**業務委託入札参加
資格審査申請の受け付け**
■対象 来年1月1日(火)から令和4年
12月31日(木)までに市が発注する
業務委託の競争入札参加希望事業者
■申込期間 9月1日(火)～30日(月) ■申
込方法 電子申請
◎契約課
(☎ 30・9171、FAX 30・9713)

相談

女性のための相談
【総合・性暴力相談】 ■月～水・金・
土曜 10時～18時、木曜 17時～
20時、日曜 10時～17時 ■内容 DV、
夫婦問題、性被害、職場での悩み
などに電話、面接で女性相談員が
対応
【無料法律相談】 ■9月12日(水)、26
日(水)、各 14時～15時30分。9月
19日(水) 17時30分～19時 ■内容 夫
婦問題などの悩みに面接で女性弁護
士が対応
いずれも会場はえーるピア久留米。
面接相談は申込先に電話で連絡。
託児・手話通訳の申込締切は相談日
の5日前。
◎男女平等推進センター
(☎ 30・7802、FAX 30・7811)

**行政書士
暮らしの無料相談**
■9月6日(金)、10月4日(金) 10時30
分～13時30分・みんくる。9月
10日(火) 13時30分～15時30分・
田主丸総合支所。9月19日(水) 13時
30分～15時30分・北野生涯学習
センター。10月17日(水) 13時～15

時30分・ゆうゆう ■内容 相続、遺言、
成年後見などの悩みに対応 ■申し込
み不要
◎県行政書士会くるめ支部の室園さん
(☎ 65・9559、FAX 65・9554)

消費生活無料法律相談
■9月4日(水)、18日(水)。各 13時
～15時30分 ■えーるピア久留米
■対象 市内に住んでいる人 ■内容 多
重債務・悪質商法などの悩みに
弁護士が対応 ■申込方法 申込先に
連絡
◎消費生活センター
(☎ 30・7700、FAX 30・7715)

養育費電話相談
■9月7日(木) 10時～16時 ■相談
電話番号 0120・567・301
◎県青年司法書士協議会の西村さん
(☎ 092・721・6732、
FAX 092・721・6709)

糖尿病無料相談
■8月25日(日) 10時～12時 ■本庁
舎1階ロビー ■対象 市内に住んでい
る人 ■内容 看護師などが対応 ■申
し込み不要
◎健康推進課
(☎ 30・9331、FAX 30・9833)

**職場のハラスメント
集中相談**
■9月11日(水)、12日(水)。各 9時～
20時。受け付けは 19時30分まで
■県筑後労働者支援事務所 ■内容 電
話、面談。相談内容に応じ弁護士と
連携 ■申し込み不要
◎同事務所
(☎ 30・1034、FAX 30・1025)

●●● 催し ●●●
外国人のための日本語教室
■9月3日から12月17日までの火
曜。各 10時～11時30分 ■えー
るピア久留米 ■対象 市内に住んでい
る外国人。学生を除く ■料金 教本代
1,500円 ■申し込み不要
◎久留米観光コンベンション
国際交流協会
(☎ 31・1717、FAX 31・3210)

認知症予防地域講演会
■8月24日(土) ① 13時～15時、
② 15時15分～16時15分 ■教
育センター ■内容 ①講演「チームで
取り組む介護」(講師=博愛病院院長・
山崎剛氏) ②認知症介護をテーマ
に交流会 ■料金 無料 ■申し込み不
要。託児の対象は6カ月以上の未就
学児で、申込締切は開催日の8日前
◎NPO法人にこにこ会の江口さん
(☎ FAX 22・0242)

九州山岳霊場遺跡研究会
■8月25日(日) 10時～16時30分
■久留米商工会館 ■内容 テーマ「高
良山と筑後の山岳霊場遺跡」の研究
報告とシンポジウム ■料金 資料
代 2,500円 ■定員 200人・当日先
着順
◎同事務局 (九州歴史資料館内、
☎ 75・9501、FAX 75・7834)

シニアテニス教室
■8月30日から12月6日までの金
曜 10時～12時。12回 ■新宝満
川テニスコート ■対象 男性 45歳以
上、女性 40歳以上 ■料金 6,000円

■定員 65人・先着順 ■申込期間 8
月22日(水)9時～27日(火)
8月30日(金)、9月6日(金)は新規
受講者対象の無料体験教室あり。定
員は5人・先着順。申込開始は8月
22日(水)9時。
◎新宝満川公園管理事務所
(☎ 38・5371、FAX 39・1122)

パソコン個人指導講座
■9月4日から25日までの水曜①②10
時～12時、③④13時～15時。④は
1回のみ ■シルバー人材センター
■対象 50歳以上でパソコンを持参
できる人 ■内容 ①入門 ②ワード
③エクセル ④写真取り込みなど
■料金 教材代など①～③ 4,800円、
④ 1,800円 ■定員 ①～③各6人、
④各週1組・抽選 ■申込締切 8月
30日(金)
◎同センター
(☎ 35・5229、FAX 35・5974)

荘島体育館の教室
【リズムダンス・貯筋運動教室】 ■9
月4日から11月20日までの水曜
13時～15時 ■対象 市内に住んで
いる50歳以上の人 ■料金 6,000円
■定員 25人・先着順
【筋力アップ教室】 ■9月6日から
11月22日までの金曜 10時～12
時・中級、11時～13時・初級 ■対
象 市内に住んでいる18歳以上の女性
■内容 マシンで有酸素運動・筋力運動
■料金 6,000円 ■定員 各16人・先
着順。中級のみ託児あり。対象は1
歳以上の未就学児で1人4,000円、
2人目以降は2,000円

【ストレッチ & 太極拳教室】 ■9月
14日から11月30日までの土曜 9
時30分～11時 ■対象 市内に住ん
でいる18歳以上の人 ■料金 4,500
円 ■定員 30人・先着順

【初級エアロビクス教室】 ■9月
18日から12月18日までの水曜 9
時30分～11時。12回 ■対象 市
内に住んでいる18歳以上の人 ■料
金 4,500円 ■定員 45人・抽選。
託児の対象は1歳以上の未就学児で、
料金は1人3,000円、2人目以降は
1,500円
いずれも申込期間は8月22日(水)
9時～28日(水)。
◎市体育協会
(☎ 33・5453、FAX 38・2259)

西部地区体育館の教室
【リズムダンス・貯筋運動教室】 ■9
月5日から11月21日までの木曜
13時～15時 ■対象 市内に住んで
いる50歳以上の人 ■料金 6,000円
■定員 20人・先着順
【初級エアロビクス教室】 ■9月
13日から12月6日までの金曜
13時～14時30分。12回 ■対象 市
内に住んでいる18歳以上の人 ■料
金 4,500円 ■定員 40人・先着順。
託児の対象は1歳以上の未就学児で、
料金は1人3,000円、2人目以降は
1,500円
いずれも申込開始は8月22日(水)
9時。
◎同体育館
(☎ 27・3741、FAX 27・3742)

就職活動実践セミナー
■9月9日(月) 13時～17時 ■えー
るピア久留米 ■対象 39歳までの
求職中の人 ■内容 就職活動の進め
方、面接マナーの学習、個別相談、
適性検査など ■料金 無料 ■定員 10
人・先着順 ■申込開始 8月22日
(水)9時
◎同事務局 (ACR内、
☎ 092・715・7171、
FAX 092・781・6105)

**テレワークによる
障害者雇用促進セミナー**
■9月4日(水) 11時～16時 ■シティ
プラザ 会議室 ■対象 障害のある人
など ■内容 テレワークを活用した障
害者雇用の事例を紹介。テレワーク
機器の展示・体験 ■料金 無料 ■定
員 100人・先着順 ■申込開始 8月
22日(水)9時
◎県新雇用開発課
(☎ 092・643・3594、
FAX 092・643・3619)

**くるめぐるフェスタⁱⁿ
石橋文化センター**
■9月7日(土)、8日(日)。各 10時～16時
■内容 同センター、県青少年科学館、
鳥類センター、くるめウス、市美術
館の合同イベント。移動動物園、ポー
ト体験など ■料金 無料。一部有料イ
ベントあり
◎石橋文化センター
(☎ 33・2271、FAX 39・7837)

シニア就労セミナー
■9月9日(月) 13時30分～15時30分
■えーるピア久留米 ■対象 60歳以
上で求職中の人 ■内容 派遣の体験
談、職業紹介など ■料金 無料 ■定
員 50人・先着順 ■申込開始 8月
22日(水)9時
◎県高齢者能力活用センター
(☎ 35・0520、FAX 35・0528)

バドミントン教室
■9月12日から11月28日までの
木曜 13時～15時 ■北野体育館
■対象 市内に住んでいる18歳以上
の人 ■料金 6,000円 ■定員 12
人・先着順 ■申込開始 8月22日
(水)9時
◎市体育協会北野武道場
(☎ FAX 78・7797)

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



4～5ページに関連の記事があります

〇〇鏡検査

久留米市の胃がん検診は、これまでバリウムを飲むX線検査だけでしたが、今年から個別検診で選べるようになった検査は何でしょう。〇に漢字を入れてください。

前回の答え → 民有

【申込締切】9月5日(水) (必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、
電話番号、紙面への要望や意見
をはがき、電子メールで連絡。
複数の応募は不可。なお、当選
者の発表は発送をもって代えさ
せていただきます
◎広報戦略課
(☎ 830・8520 住所記入不要、
☐ kouhou@city.kurume.
fukuoka.jp)

一級塗装技能士 職業訓練指導員
九州心塗代表 岡畑 健太

心を込めて、塗装いたします。 [広告]
九州心塗 日本塗装名人社認定店
 Kyushu Shinto
 TEL. **0942-43-6660** 現地調査・お見積り
 ※お急ぎの際は:090-8417-0762 **無料!!**
 電話受付:8:30～20:00(不定休)

久留米市山川追分1-5-16
 http://www.kyushushinto.com/

土・日曜日・
 祝祭日無休
 塗装職人さん大募集! 詳しくは
 お問い合わせください!
 【福岡県知事許可(般-26)第104753号】

広報くるめを読んだ方限定 **施工料金8%OFF** 広告有効期限:令和元年8月末まで

こね、久留米、てる!? [8]

《姉妹都市・福島県郡山市にある「久留米」》

明治4年、明治政府の廃藩置県によって多くの武士が失業しました。明治11年、旧久留米藩士族141世帯585人は、東北の地・安積原野へ。刀をくわに持ちかえ、血と汗を流しながら安積の大地を開墾し、今日の郡山市の礎を築きました。

郡山市には、水天宮をはじめ久留米にちなんだ地名が数多く残っています。遠く離れた故郷をしのんだ藩士の思いが引き継がれています。昭和50年8月、両市は姉妹都市になりました。



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します

ひとの動き

【令和元年8月1日現在】

- 人口 305,135人 (前月比115人減、前年同月比778人減)
男144,751人・女160,384人
- 世帯数 135,570世帯 (前月比78世帯減、前年同月比1,166世帯増)

お知らせ

今月の納付 (8月分)

- 【口座振替・納付書】市・県民税、後期高齢者医療保険料…第2期分
- 国民健康保険料、介護保険料…第3期分
- 納期限 9月2日(月)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

市議会を開催

令和元年第4回市議会定例会は、9月5日(木)から20日(金)まで開かれる予定です。

- 一般質問 9日(月)から12日(木)まで
- 常任委員会 13日(金)、17日(火)
- 決算審査特別委員会 25日(水)から10月3日(木)まで

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。

㊟議会事務局
(☎ 30・9305、㊟ 30・9720)

高良内財産区議会議員一般選挙 立候補予定者説明会・ 届出事前審査

【説明会】9月5日(木)13時30分～。
出席は2人まで。印鑑が必要

【届出事前審査】9月12日(木)10時～12時

いずれも会場はコミュニティセンター高良内会館。申し込み不要。

㊟選挙管理委員会事務局
(☎ 30・9238、㊟ 30・9752)

市民温水プール臨時休館

9月3日(火)から5日(木)まで、設備点検とプール清掃のため休館します。

㊟同プール
(☎ 21・2040、㊟ 21・1140)

保育士の転入費用を補助

■対象 4月1日以降に市外から久留米市に転入届を提出し、市内の保育所か認定こども園に2年以上勤務す

る人。保育士資格を取得して1年未満の人を除く。3カ月以内に就職か内定が必要

- 補助額上限 10万円
- 申込方法 本人が窓口で申込書を持参。申込書は申込先、市ホームページなどに準備
- ㊟子ども保育課
(☎ 30・9754、㊟ 30・9718)

今年もプレミアム商品券

久留米商工会議所と久留米南部・久留米東部・田主丸町の各商工会は、10%のプレミアム付き商品券を販売します。長時間並ばないで買えるよう、はがきで申し込みを受け付けます。久留米商工会議所は、インターネットでも申し込みができます。1人10万円が上限です。

【申込締切】9月5日(木) (消印有効)。予定枚数を超えたときは抽選。申込書は各商工団体窓口などに準備

【利用期間】10月4日(金)から来年2月3日(月)まで

㊟商工政策課
(☎ 30・9134、㊟ 30・9707)